

第12回 JFVA クラブ日本一決定戦大会規定

1 期日

2025年6月21日・22日(土・日)

2 会場

大会要項参照

3 日程

○大会初日：6月29日(土)

08:30 入館、集合、打ち合わせ

08:45 チーム、審判団、補助員などの各受付、会場準備

A会場(神奈川県ライトセンター)

09:30 開会式(選手宣誓：OSG)

10:00 第1部Aプール予選第1試合(OSG 対 Zelkova)

11:40 第1部Aプール予選第2試合(キングシャッター 対 函館FVC)

13:30 第1部Aプール予選第3試合(OSG 対 函館FVC)

15:10 第1部Aプール予選第4試合(キングシャッター 対 Zelkova)

B会場(神奈川県立二俣川看護福祉高等学校)

10:00 第1部Bプール予選第1試合(シトラス広島 対 ライトセンター球技クラブ)

11:40 第1部Bプール予選第2試合(Eight Beat 対 ラビッツ)

13:30 第1部Bプール予選第3試合(シトラス広島 対 ラビッツ)

15:10 第1部Bプール予選第4試合(Eight Beat 対 ライトセンター球技クラブ)

C会場(横浜市立中尾小学校)

10:00 第2部予選第1試合(ラッセ青森 対 悟空倶楽部)

11:40 第2部予選第2試合(湘南クーカーズ 対 ゴールデンシャッター)

13:30 第2部予選第3試合(ラッセ青森 対 ゴールデンシャッター)

15:10 第2部予選第4試合(湘南クーカーズ 対 悟空倶楽部)

○大会 2 日目 : 6 月 30 日 (日)

08:45 入館、関係者集合、打ち合わせ、会場準備

A 会場(神奈川県ライトセンター)

09:30 第 1 部 B プール予選第五試合(シトラス広島 対 Eight Beat)

11:10 第 1 部 B プール予選第六試合(ライトセンター球技クラブ 対 ラビッツ)

13:30 第 1 部決勝戦(A プール 1 位 対 B プール 1 位)

15:30 閉会式

B 会場(神奈川県立二俣川看護福祉高等学校)

09:30 第 1 部 A プール予選第五試合(OSG 対 キングシャッター)

11:10 第 1 部 A プール予選第六試合(Zelkova 対 函館 FVC)

13:30 第 1 部 3 位決定戦(A プール 2 位 対 B プール 2 位)

C 会場(横浜市立中尾小学校)

09:30 第 2 部予選第五試合(ラッセ青森 対 湘南クーカーズ)

11:10 第 2 部予選第六試合(悟空倶楽部 対 ゴールデンシャッター)

13:30 第 2 部決勝戦(予選 1 位 対 予選 2 位)

※昼食は会場毎に随時とする。

※試合は順次繰り上がることがあるので、各会場内の案内に注意すること。

4 クラス分け

- ① 1 部と 2 部に分けて実施する。
- ② 1 部は完全自由とする。
- ③ 2 部は女性のみ、もしくは当大会開催年 4 月 1 日時点で 50 歳に達している男性との男女混成チームとする。

5 チーム編成の詳細

- ① チームは 4 名まで、同一ブロックから補強選手を登録することができるが、各試合前に提出する構成メンバー表では、そのうちの 2 名までを登録できるものとする。
- ② 2 部においては、コートには前衛・後衛にそれぞれ一名以上ずつの女性選手を起用しなければならない。ただし、女性選手一名分に限り、以下の例外を設ける。
 - (a) 構成メンバー表に女性選手の登録が一名しかなされていない場合、不足する女性選手の代わりに、男性の規定年齢プラス 10 歳の男性選手を起用することができる。
 - (b) ベンチに女性選手は残っているものの、後衛として起用可能な視力を有する女性選手がいなかった場合、代替りの後衛選手として、男性の規定年齢プラス 10 歳の男性選手を起用することができる。

- (C) ベンチに女性選手は残っているものの、前衛として起用可能なアイマスク・アイシールドを準備した女性選手がいない場合、代替りの前衛選手として、男性の規定年齢プラス 10 歳の男性選手を起用することができる。

6 対戦方式

- ① 1 部は 8 チームの 2 プールによる予選リーグ戦 (A プール、B プール共に総当たり戦) を行い、それぞれのプールの 1 位チーム同士で決勝戦を、2 位チーム同士で 3 位決定戦を行う。
- ② 2 部は 4 チームによる予選リーグ戦 (総当たり戦) を行い、1 位チームと 2 位チームで決勝戦を行う。

7 試合

- ① 1 部は 21 点 3 セットマッチ (最大 23 点)、第 3 セットは 15 点 (最大 17 点) とし、下記に定める最大試合時間をもって試合終了とする。
- ② 2 部は 15 点 3 セットマッチ (最大 17 点) とし、下記に定める最大試合時間をもって試合終了とする。
- ③ 最大試合時間を以下のように定める。
 - (a) 1 部・2 部ともに、予選の最大試合時間は 80 分とする。
 - (b) 1 部・2 部ともに、3 位決定戦・決勝戦の最大試合時間は 90 分とする。
- ④ 試合時間 80 分とは、試合開始 75 分を超えて最初のボールアウト時に記録員は試合経過時間をコールし、その後のタイムアウトや選手交代は試合時間から除いた上で、80 分を超えた最初のボールアウトで試合終了とするものである。
- ⑤ 試合時間 90 分とは、試合開始 85 分を超えて最初のボールアウト時に記録員は試合経過時間をコールし、その後のタイムアウトや選手交代は試合時間から除いた上で、90 分を超えた最初のボールアウトで試合終了とするものである。
- ⑥ 1 部・2 部ともに、最大試合時間内に試合が終了しない場合は次の通りとする。
 - 第 3 セット途中で試合時間に達した場合は、第 3 セットをリードしているチームをその試合の勝者とする。ただし、第 3 セットが同点で終了した場合はサーブ権を継続した状態で試合を再開し、そのラリーを取ったチームをその試合の勝者とする。この場合のセットカウントは 2 対 1 とする。
 - 第 1 セットの勝者が第 2 セットもリードしている場合は、第 1 セットの勝者をその試合の勝者とする。この場合のセットカウントは 2 対 0 とする。
 - 第 1 セットの勝者が第 2 セットを同点で終えた場合は、第 1 セットの勝者をその試合の勝者とする。この場合のセットカウントは 1 対 0 とする。
 - 第 1 セットの勝者が第 2 セットをリードされている場合は、第 1・2 セットの合計点の多いチームをその試合の勝者とする。ただし、合計点と同じ場合は、サーブ権を継続した状態で試合を再開し、そのラリーを取ったチームをその試合の勝者とする。この場合のセットカウントは 1 対 1 とする。
 - 第 1 セット途中で試合時間に達した場合は、得点の多いチームをその試合の勝者とする。ただし、同点の場合はサーブ権を継続した状態で試合を再開し、そのラリー

を取ったチームをその試合の勝者とする。この場合のセットカウントは1対0とする。

- ⑦チームタイムアウトは、1セットにつき2回までとることができる。なお、テクニカルタイムアウトは設けない。
- ⑧コートに落ちた汗はタイムアウトや選手交代時を利用してチームスタッフが速やかに拭き取る。また、選手は手持ちのタオル等でプレイとプレイの合間に処理する。

8 予選順位

複数のチームが同じ勝敗数で並んだ場合、得失セット差で上位を決定する。もしも得失セット差が同じ場合は得失点差にて上位を決定する。それでも同じ場合は総失点の少ないチームを上位とする。

9 アイマスクとアイシェード

アイマスク、アイシェードいずれの使用も認める。ただし、試合前整列の際、審判員のチェックを受けること。

10 キャプテンマークと監督マーク

- ①キャプテンマークと監督マークは必ずチームで準備する。
- ②キャプテンマークはオレンジ色、監督マークは黄色のものとし、腕に装着できるものを準備する。

11 各種用紙

自チームの構成メンバー表とラインナップシートは連盟 HP より DL して必ず持参する。